

第41回

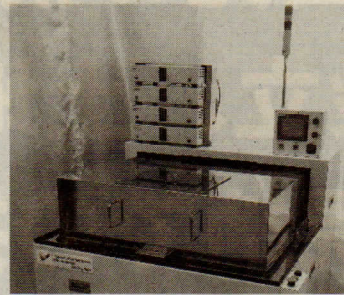
発明大賞

受賞製品・技術のポイント

日本発明振興協会（東京都渋谷区、原昭邦会長、03・3464・6991）と日刊工業新聞社共催の「第41回（2015年度）発明大賞」に22件の発明が選ばれた。発明大賞は発明考案を通して産業の発展や国民生活の向上に寄与した資本金10億円以下の中堅・中小企業や個人、グループに贈られる。表彰式は15日に東京都港区の明治記念館で行う。

発明大賞

日本発明振興協会会長賞



■超音波バリ取り洗浄装置「ブルー・ス」
ターR&D（会長・柴野佳英氏）

金属やプラスチック、セラミックスを機械加工する際などに発生する不要部分（バリ）を超音波で除去する装置。4度〜8度Cと低い温度の洗浄水を利用し、洗浄

で、超音波によるキャビテーションの衝撃力を向上。効果的なバリ取りを実現した。



水中の酸素量を1リットルあたり1ミルigram以下に抑えること。一度に処理が可能。水を使

い。材料や形状を選ばずにバリ取りでき、後工程での洗浄が不要。1〜数万個まで

材質・形状選ばずバリ取り

（ブルー・スターR&D）
〒相模原市中央区、042
711・7721